

柱状改良

併用

鋼管杭

ワンランク上の安心をご提案。

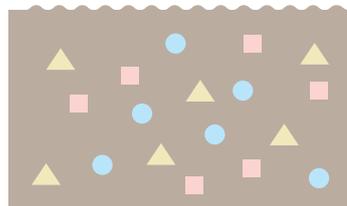


柱状改良
併用
鋼管杭

とは？

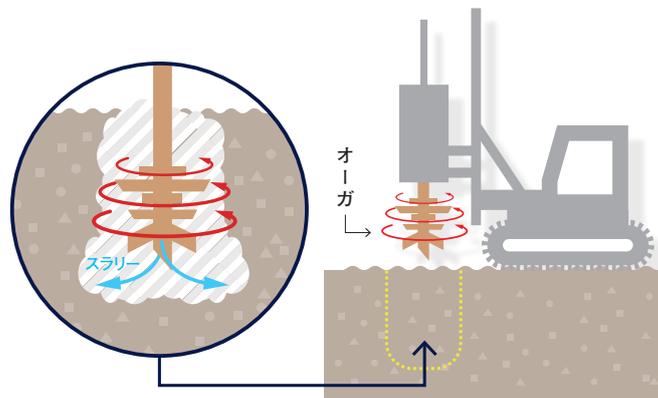
地盤を改良する事で、より強固で安心・安全な基礎杭をご提案します。

Why? その地盤大丈夫ですか？



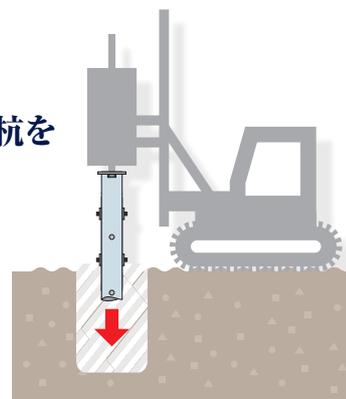
杭を圧入する際、地中障害物（ガラ・礫）に杭が接触した場合、杭が破損し、期待する強度がでない事があります。柱状改良を行う事で、杭圧入前の状態を安定した地盤にする事ができます。

How? 特殊重機を使い、地中で現状地盤とセメントミルク（スラリー）を混合させ改良体を形成します。



セメントミルク（スラリー）をオーガの先端より注入し、現状地盤と混ぜ合わせながら掘り進め、柱状改良体を形成します。また、柱状改良は現状地盤を使用する為、廃土の心配がありません。

柱状改良体に
溶融亜鉛メッキ鋼管杭を
打ち込み
杭基礎を形成。



小型の礫やガラは、柱状改良を行うことで、側面や底に移動するため、杭が破損する心配がありません。

